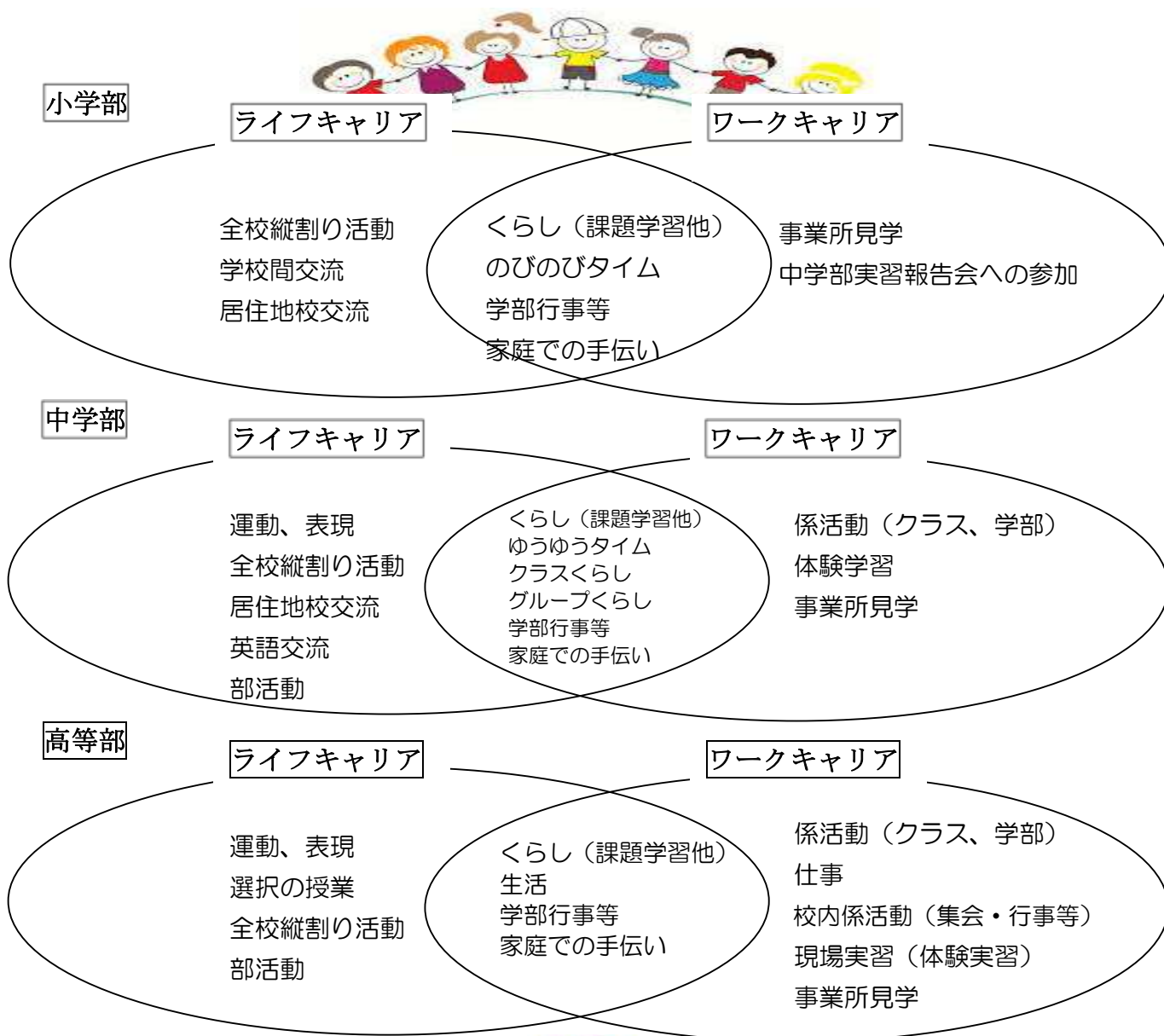


本校の進路指導について

はじめに・・・

文部科学省が推進している「キャリア教育」において、子どもたちには、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められています。この視点に立って日々の教育活動を展開することが、「キャリア教育」の実践であり、本校の生活教育と変わるものではありません。小学部で培いたい力、中学部で培いたい力、高等部で培いたい力を押さえながら、「キャリア教育」の充実を図っています。本校の進路指導は、進路先を見つけることだけではなく、生活教育そのもので進めています。

「ライフキャリア」と「ワークキャリア」という考え方があります。本校の生活教育では、子どもたちの将来について就労だけでなく生活全般の豊かさを目指して実践しています。そして、どちらかに傾倒することなく、調和のとれた発達を目指していきます。



バランス良く育てていく！

《令和3年度進路指導部の取り組み》

月	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
4	進路指導についての説明12日(各学部)、本人・保護者の願いアンケート 進路指導説明会28日(ZOOM)、個別教育相談21日、22日						
						進路相談希望調査(高等部1,2年生)	現場実習先最終確認調査
5	進路相談(高等部1,2年生) 5月6日～6月2日						
	卒業生の進路先訪問ZOOM事前取材(20日)						
6	現場実習壮行会(全校集会で紹介)					春の現場実習2週間 (14日～25日)	
7					高等部体験		
	個別教育相談(中学部2,3年生進路相談会)(7日～8日)(zoom)						
夏季	事業所見学会:7月26日～28日 福井圏域・坂井圏域(小6、中1、高1保護者に限定して実施)						
休業中			事業所見学、ミニ体験		夏季休業中の事業所見学・体験実習		
						求職登録(一般就労、就労継続支援A型希望者)	
9					実習先希望調査・決定 実習関係書類の提出		
10	校外学習 (現場実習 先見学)	現場実習先見学 (ニーズ別に分散して実施)			職業ガイダンス(13日か14日の予定) (高等部生活1班の生徒・中高保護者) 個別教育相談(13日～14日) ☆現場実習3週間(10月25日～11月12日) 高等部1年生は学校実習1週間、現場実習2週間		
11	現場実習報告会(ニーズ別に分散し実施)						
						労働局・ ハローワーク実 習(希望者)	面接、履歴書作成等(一般就労、 就労継続支援A型就労内定者)
12			事業所体験実習 11月29日～12月17日 (授業日に分散して実施) 中学部事業所体験実習報 告会				福祉サービス利用内定者自 立支援給付手続き(区分認定 調査・相談支援専門員との話 し合い、申請)
	個別教育相談(8日～9日)						
1	進路に関する学習会(22日)保護者対象						
	中学部体験						
2					高等部体験		
	個別教育相談(24日、25日) 高2進路相談(24日～28日) ※高等部高等部2年生は次年度の春の現場実習先を決定する。就労アセスメントが必要な生徒は、春の実習までに 福祉サービス利用手続き(相談支援専門員を決める、移行支援事業所と契約する)を行う。						
3						事業所利用手続き(福祉サ ービス利用内定者)雇用契約 手続き(一般就労内定者)	

《卒業生の進路状況》

例年学校を卒業した生徒の状況を把握するため、校内運動会や学校祭のときに案内状を出して、できるだけ参加するように呼びかけています。また、その年度の卒業生に関しては、高等部の生徒と教員で進路先を訪問しています。ただし、今年度につきましても新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、卒業生の行事への参加や卒業生の状況等確認が難しい状況となっております。申し訳ございません。

卒業年度	2013 H25	2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2
進 学								
一般就労	2			1		1	2	1
福井大学業務支援室	1	1			2			
就労継続支援 A 型						1		1
就労移行支援	2	2	2	1		2	3	2
就労継続支援 B 型	2	2	5	3	4	3	2	4
生活介護	2	1	1	2	2	2	1	1
地域活動支援センター								
自立訓練				1		1		
その他	1			1		1		
合 計	10	6	8	9	8	11	8	9

※福井大学業務支援室は一般就労でパート職員です。 ※表の数字は延べ人数です。